

【特記仕様書】岡山市立せのお病院における洗濯について

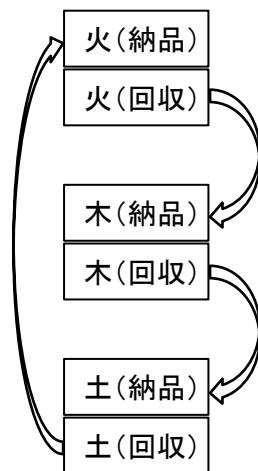
●概要・補足事項

・別紙洗濯事前準備等参照

●回収納品について

- ・火・木・土の週3回、14:00～15:00に回収・納品。
- ・制服・白衣や術着等の衣類は次回の回収納品日に納品される。
- ・例(火曜(14時まで):回収→木曜:納品、土曜(14時まで):回収→火曜:納品)
- ・感染性のものは、袋に封入し「K、血、尿、便」等の記載をして出す。

【原則】



●管理番号(納品場所の特定用)について

- ・洗濯物の確実な納品回収のため、「せ+3桁の管理番号」が洗濯物に記入されている。
- ・「白衣・制服」の管理番号は、原則各個人のロッカーフラッシュ番号とする。
- ・検査衣、タオル、抑制帯、体位変換枕等に管理番号はなし。(部署名のみ記入)

●回収納品場所について

※回収袋の色の指定は特になし。(すべて同じ色でも可)

①白衣・制服(主に個人のもの)

洗濯業務利用部署	回収場所	納品場所
医局、看護科、地域医療連携室、薬剤科、栄養科、放射線科、検査科、リハビリテーション科、事務部	1階リネン庫前 (回収用カート)	1階リネン庫 (ハンガー掛け)

- ・各個人に割り当てられた管理番号順に納品場所へ納品される。
- ・上下セットの制服はセットで納品する。
- ・納品時、前回納品した制服等が残っている場合は、同場所の残衣類用の位置へ移設。
- ・使用済みのハンガーは同場所にあるハンガーリングに返却。

②検査衣(兼用のもの)

洗濯業務利用部署	回収場所	納品場所
看護科、放射線科	1階リネン庫前 (回収用カート)	1階リネン庫 (たたみ)

- ・使用済みの検査衣は白衣・制服と同じ回収カートに入っている。

③衣服以外(タオル・抑制帯・体位変換枕等)

洗濯業務利用部署	回収場所	納品場所
看護科、放射線科、検査科、リハビリテーション科、栄養科、薬剤科	1階リネン庫前 (回収用バッグ)	1階リネン庫 (たたみ)

- ・部署別にまとめて納品する。(他部署分が混じらないようにする)

④防寒着(訪問診療・訪問リハビリ等)

洗濯業務利用部署	回収場所	納品場所
医師、看護科、リハビリテーション科	1階リネン庫前 (回収用バッグ)	1階リネン庫 (たたみ)

- ・使用済みの防寒着は白衣・制服と同じ回収カートに入っている。

洗濯管理番号表

階	管理番号	部署	主な洗濯物	備考	納品場所	納品方法	回収場所			
1階	せ100～せ199	看護科	白衣、制服		1階リネン庫	ハンガー	1階リネン庫前			
	せ200～せ299	薬剤科、栄養科、放射線科、検査科、リハビリテーション科、事務部								
	せ300～せ310	地域医療連携室								
	せ400～せ450	医局								
	せ800		白衣							
	せ900	看護科	制服							
	せ910	看護科	制服							
	せ920	看護科	Tシャツ							
	せ930	看護科	防寒着							
	せ940	リハビリ	防寒着							

※検査衣、タオル、抑制帯、体位変換枕等に管理番号はなし。(部署名のみ記入してあるので部署ごとに納品)

岡山市立せのお病院洗濯事前準備等

●洗濯業者が用意するもの

- ・回収袋(色指定なし)、回収袋取付カード、色落ちし難い専用マジックペン
- ・当センター納品に必要なハンガー及び、ハンガーラック

●各自・各部署にて事前に行ってもらうこと(岡山市立せのお病院側の留意事項)

- ・病院で洗濯に出す予定のものに専用マジックペンで制服は、「せ+3桁の管理番号」、その他は部署名を記入。
- 制服類……各個人に割り当てられたロッカーフ番号
- 検査衣、その他……各部署名

●洗濯物管理の補足事項

- ・業者は制服は管理番号のみで管理を行うため、洗濯物(制服)に名前、部署名の記入があっても無視して構わない。ただし、本人、部署が自分の覚えのために洗濯物に管理番号の他に氏名、部署名を記入することは構わない。
- ・洗濯物(制服)の部署の変更又は使用者の変更は、必ず「せ+3桁の管理番号」を変更する。
- 変更・修正前の管理番号は二重線で消し、その下に新しい管理番号を記入。

●管理番号未記入の洗濯物について

- ・「未記入納品分」の収納箇所に納品すること。

●洗濯物のポケット内の忘れ物について

- ・洗濯業者が回収した洗濯物のポケット等にあった忘れ物は、1階リネン庫の棚の上に置くこと。

岡山市立せのお病院 1階 平面図

